

第3回 長野市大規模施設の長寿命化改修事業に係る 実施設計技術協力事業者選定委員会 会議録

1 日 時 令和5年7月10日(月) 午後1時30分から午後3時30分まで

2 場 所 長野市役所第二庁舎10階 会議室201

3 出席者

(1) 委員 6名 横田典久委員長、高村秀紀副委員長、村瀬昌康委員(代理出席：国土交通省 関東地方整備局 営繕部 山本営繕特別事業管理官)、久保田達也委員、中村裕一委員(代理出席：観光振興課 小山主幹)、鈴木秀規委員

(2) 事務局及び市関係者 9名

4 会議

(1) 開会(事務局)

(2) 委員長あいさつ(横田委員長)

(3) 委員自己紹介

(4) 議事

(事務局)

議事に移ります。

議事進行は、「選定委員会設置要綱」の規定により横田委員長にお願いいたします。

(横田委員長)

それでは、議事の進行を務めさせていただきます。

円滑な議事の進行にご協力をいただきますよう、お願いいたします。

ア 本日のスケジュールと審査方法について(事務局)

資料2について説明

(横田委員長)

これに関しまして、ご意見、ご不明な点等ございましたらお伺いします。

特にご意見がないようであれば、説明のとおり進めて参りますのでお願いいたします。

イ プレゼンテーション・質疑・意見交換

(横田委員長)

これよりプレゼンテーション及び質疑を行います。

私は、委員長を務めております、長野市建設部長の横田と申します。よろしくお願いいいたします。

まず、技術提案者の皆様には、本事業にご参加いただき、誠にありがとうございます。

また、本日は、お忙しいところ、選定委員会の審査にご出席いただき、重ねてお礼申し上げます。適正な審査が行えますよう、皆様のご協力をお願いいたします。

ただいまから、プレゼンテーションを始めますが、説明の時間は 20 分です。

終了 3 分前と終了時にそれぞれタイマーを鳴らしますので、よろしくお願いいいたします。

それでは技術提案者の皆様、プレゼンテーションを始めてください。

－ プレゼンテーション・質疑 －

(横田委員長)

以上で質疑を終了したいと思います。

技術提案者の皆様、ありがとうございました。

ご退席ください。

(横田委員長)

これより意見交換を行います。

委員の皆様から、評価できる点や、配慮不足の点、疑問な点等ございましたら、お願いいいたします。

(A委員)

私は、屋根改修について、一番気になっております。通常、30 年で全てステンレス防水を取りかえるということは、あまりないと思います。

確かに屋根形状が非常に複雑で、特殊です。水がたまりやすいような形状になっていて、なおかつそれが斜面になっているので、3 次元的な形状に、おそらく建設当ても非常に苦労されて造ったのだらうと思います。

そういう形状の、特殊性によって、熱膨張率の変化でひずみ起きて、不具合が生じたのかもしれないとも思いました。

Aグループの説明は、基本設計の内容をなぞっていると仰っていましたが、設計上、熱膨張率の小さい材料に変えてあること、レーザースキャナーやドロ

ーン等、新技術も使うことも合わせて優れた提案だと思いました。

週休2日についても、工期の短縮幅が小さいながら努力をしていますし、現場の安全等、総じて良い提案だと思いました。

(横田委員長)

A委員のご意見について、事務局から何かあればお願いします。

(事務局)

A委員のご質問で、なぜ全部撤去するかについて、先ず以って、雨漏りが顕著であるからです。

国際大会を開催するリンクで、雨漏りがあると非常に問題です。

最近も、あるメダリストから、あの雨漏りだけは何とかして欲しいという強いご要望もありました。

雨漏りの原因は幾つか考えられます。

まずは屋根面の各所にピンホール、小さな穴があります。

また、先ほど熱膨張という話がありましたが、1枚の長さが非常に長大であるために、ステンレス板の熱膨張により、ステンレス板を野地板に固定しているピンが、かなりの数で抜けており、風圧でステンレス板が飛んでしまう可能性もあります。このように危険な状態でありますので、この際、全部取ってやりかえることが良いのではないかと考えています。

更に、雨漏りの改修工事を過去に行った際に、ステンレス板の一部を剥ぎ、野地板の状態を確認したところ、一部の野地板が腐食していました。この野地板は、構造上、吊り屋根を支える重要な部分にもなっております。

ステンレス板の飛来や野地板の腐食といった課題を解決するためには、全面を葺き替えるしかないと考えております。

(A委員)

関連で、ゴムアスファルトルーフィングを敷いてからステンレスシーム溶接を行うようですが、もともと、このゴムアスファルトルーフィングは、現在の建物にはなかったのですか。

(事務局)

あります。ステンレス板の下に敷いています。

(A委員)

そうであれば、ゴムアスファルトルーフィングで雨漏りの防止を担保していたのですよね。

1回防水をして、その上に更にステンレス防水を施しても雨漏りが起きていたということですか。

(事務局)

おそらく、屋根のどこかから入った雨水が集まって溜まり、飽圧状態になったものが、下にポタポタと落ち始めていくと思っております。

したがって、やはり全てを剥いてみないと、どこが雨漏りの原因であるかは分かりません。

(B委員)

全般的な印象ですが、目新しさというのは少ないですけれども、あらゆる分野、あらゆる項目について、現在考え得る技術的な手法を用いて対応するという提案になっており、網羅的に検討していただいているという印象です。

また、複雑な屋根形状や狭いエリアでの設備の施工作业など、今回の工事のポイントをきちんと押さえて、それに対する提案がなされているということと、建設当時の担当された方も配置できるという点も非常に心強いのではないかと感じました。

天候に左右される部分が多々あるかと思いますが、やってみないと分からない部分だと思いますので、提案の中でよく考えていただいているという印象がありました。

(C委員)

愛称はエムウェーブですが、長野オリンピック記念アリーナが正式名称であり、長野オリンピックの象徴でシンボリックな競技施設です。当時のIOC委員からサッカーもできるようにとの要望もあり、屋根が非常に高くなっています。完成した当初、もし屋根を改修する場合は、どうすればいいのだろう、どうなるのだろうと思っておりました。提案を聞く中で、当時の施工に携わった方が大勢入っていただき、作業の安全を確保し、効率的な施工の提案をいただいたので、これで再生できると期待をしています。

気になる点は、工事費限度額を上回った概算経費となっておりますので、今後も十分に協議をして、進めていただきたいと感じております。

(D委員)

限られた期間の中で、安全な屋根の葺き替えや設備の入れ替え等、現在の技術を生かした提案をいただいたと感じております。

屋根の改修工事は高所での作業となり、本当に大丈夫なのかと心配をしておりましたが、足場の設置や墜落防止のネット等、作業員も安全に作業していただけるような配慮をされていますので、総じて、きちんとした提案をいただけた印象を持っております。

心配なところは費用的な部分で、また今後協議してもらいたいと思います。

(E委員)

全体的に、さすがという感じで、全部網羅的に、よくできた提案だったと

いう印象を受けました。

特にその中でも、ドローンを使って3Dスキャナー等の最新技術が導入されており、すばらしいと思いました。

また、新築時に関わっている方が多くいるのも非常に心強いことだと思いました。

一方で、質疑でも述べさせていただきましたが、施工時の環境負荷削減に対して、定義が曖昧であり、質疑の対応も含めて残念でした。最近のゼネコンは、建設現場で環境負荷を減らす努力を一生懸命取り組んでいるので、そこに関しては特徴がないというか、どこでもやっているようなことであったと感じます。そこだけ気になりました。

ウ 業者の選定・選定理由の協議

(横田委員長)

委員の皆様から、いろいろなご意見をいただきましたが、私も発表を聞く中で、今、各委員からお話が出たとおり、我々が当初求めていた技術の提案については、金額を除けば、ほぼ100%に近い形で、クリアしているのではないかと思います。工程面についても、しっかり考えていただいておりますし、技術面についても、いろいろと検討されており、十分評価できると思っております。

今回、Aグループのみの提案であったため、競うことはできませんが、委員の皆様のご意見を踏まえた上で、Aグループを最優秀者に選定してよろしいでしょうか。

《一同、異議なし》

(横田委員長)

全員一致でAグループが最優秀者に選定されました。

委員の皆様、ありがとうございました。

(横田委員長)

続きまして、委員会として、公表する審査結果に添える選定理由をまとめていきたいと思っております。

事務局から提案がありましたらお願いいたします。

(事務局)

ただいま委員の皆様からご意見いただき、ありがとうございました。

皆様のご意見をまとめますと、真新しいことはなくとも、今ある技術で、良い提案がなされているという点をご評価いただいたと感じました。

その中で、3Dの点群データを使って設計に活かすこと、また、品質や作

業の安全を確保して効率のよい施工に配慮されていること等のご意見をいただきました。

事務局といたしましては、それに加えて、屋根の割付について、扇型の防水パネルを同一形状にする提案や、休館期間内に工事が完了となる提案であったことなどが、大変良かったと感じております。

一方、C委員とD委員からもご意見がありましたように、概算工事費に関する提案が工事費限度額を上回っていることから、実施設計において工事内容の十分な精査が必要ですので、こちらは懸案事項として併記していきたいと思われました。

本日いただいたご意見を審査結果としてまとめた上で、後日、委員の皆様にご提案申し上げますので、よろしくお願いいたします。

(横田委員長)

ただいま事務局から、審査結果の公表の内容について説明がありました。

懸案事項として金額についても記載していきたいとの説明もありましたが、委員の皆様で何かご意見がありましたらお願いします。

特段ないようであれば、今ほど申しましたとおり、事務局で公表する内容について、まとめた資料を作成いたしまして、メールにて委員の皆様を確認をお願いしたいと思います。

皆様から、ご承諾を得た上で、7月12日に結果を公表しますので、よろしくお願いいたします。

それでは、本日の議事については以上でございますが、全体を通して何かご質問、ご意見等ありましたらよろしくお願いいたします。

よろしいようであれば、以上で議事を終了いたします。

円滑な議事進行にご協力いただきましてありがとうございます。進行を事務局にお返しします。

(5) その他

(事務局)

本日は、長時間にわたる審査・選定、誠にありがとうございました。

本日の結果は、ご案内のとおり12日に公表いたします。

今後の予定としましては、本日、選定いただいた最優秀者と「技術協力業務委託」を締結し、実施設計業務に参画していただきます。

その中で、工期の短縮やコスト縮減が期待できる工法など、施工者の高度な技術力やノウハウを設計に反映し、確実に質の高い工事の実現に向けて、設計業務を進めてまいります。

実施設計完了後は、市と実施設計技術協力事業者との間で工事に係る価格等の交渉を行います。

価格等の交渉では、設計者から提出される実施設計図書と、実施設計技術協力事業者から提出される工事費見積書等について、設計内容と異なる部分がないか、数量や単価の相違がないかなど内容の妥当性を確認します。

この価格等の交渉結果を踏まえ、見積り条件や工事費、工期などについて合意に至った場合は、工事費見積書等に基づき、長野市が予定価格を作成し、随意契約で「エムウェーブ長寿命化改修 第1期工事」の請負契約を締結することになります。

実施設計段階では、目標とする工事費内に収まる設計内容となるようコストコントロールを行ったうえで、建設資材や労務費の上昇に伴う工事費の増加分については予算措置も含め調整し、「工事費の超過により価格合意に至らない」といったことにならないよう、長野市・設計者・技術協力事業者が最大限の注意を払いながら、設計を進めて参りますので、よろしく願いいたします。

それでは、次回の選定委員会の日程でございますが、「ビッグハット」と南長野運動公園の「プール・体育館棟」の基本設計が完了する2月頃の開催を予定しておりましたが、労務単価の高騰に伴う設計業務委託費の増加分について、この6月議会にて、予算の増額補正をいたしましたので、現在、設計業務の入札手続きを開始したところでございます。

したがって、第4回の選定委員会は、基本設計が完了する来年度の5月頃の開催を予定しております。

スケジュールが確定いたしましたら、改めて、ご案内申し上げますので、ご出席のほど宜しく願いいたします。

(6) 閉 会（事務局）

以上